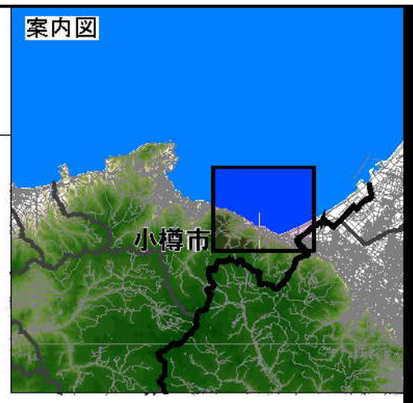
津波浸水予測図 （詳細地区別図：小樽市1／1）および津波来襲時イメージ

■図面には、想定される最大の浸水範囲、浸水深を表示しています。
■地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合には、遡上高が高くなったり、浸水範囲以外でも浸水する可能性があります。

案内図



凡　例

津波発生時一時避難場所

バッファゾーン　：予測結果では浸水しないが、低地部で津波による影響が懸念されるゾーン

最大浸水範囲及び浸水深(m)：想定される浸水深のランク別目安

- 6.0m以上
- 4.0m以上～5.0m未満
- 2.0m以上～4.0m未満
- 1.0m以上～2.0m未満
- 0.5m以上～1.0m未満
- 0.5m未満



2.0m以上：２階まで浸水する高さ．
1.0m～2.0m未満：1階軒下程度まで浸水する高さ。
0.5m～1.0m未満：大人の腰まで浸水する高さ。
0.5m未満：0.5mは大人の膝まで浸水する高さ。

津波来襲前　：　A



津波来襲時イメージ　：　A



津波来襲前　：　B

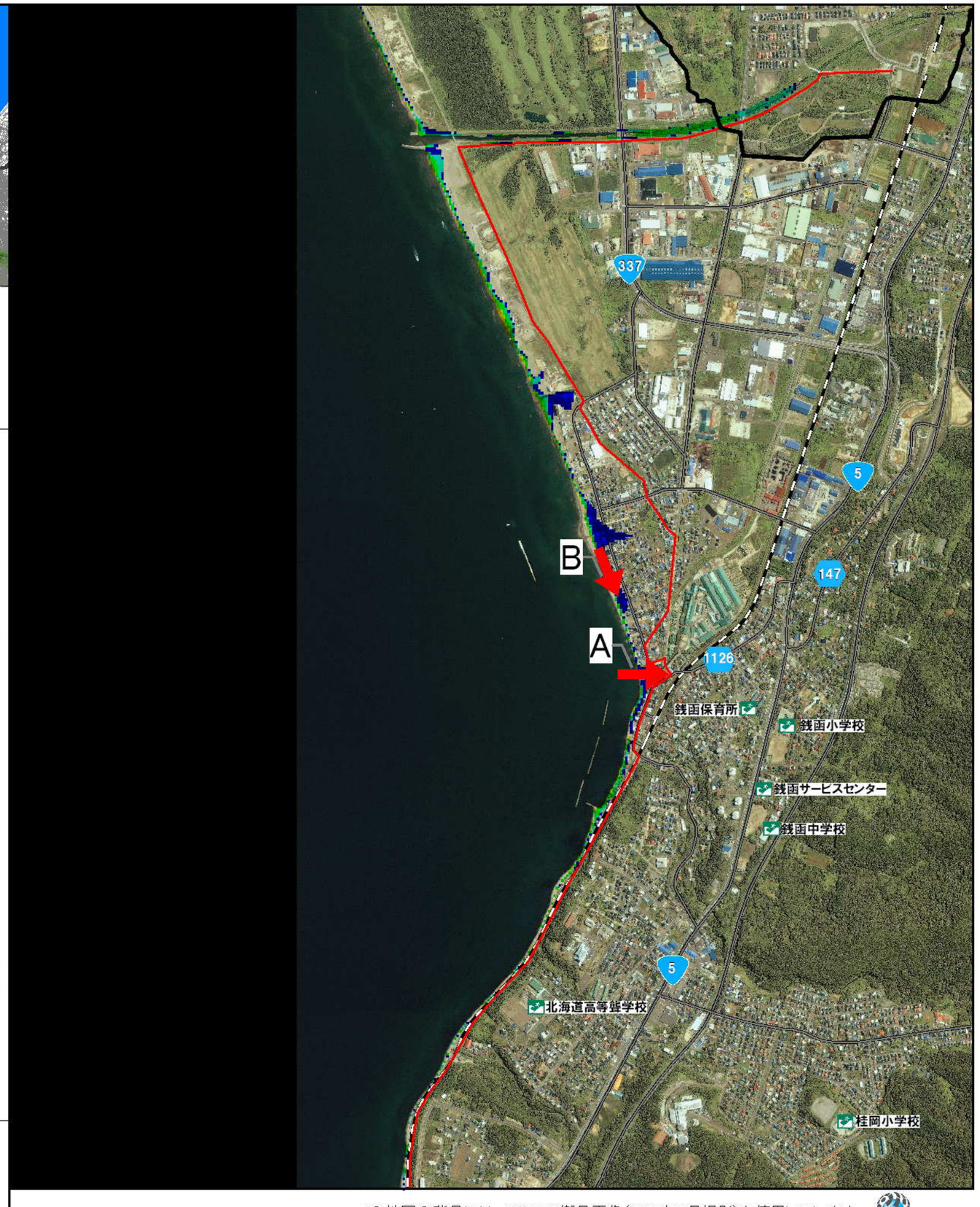


津波来襲時イメージ　：　B





500　0　500　1000　1500m



この地図の背景には、IKONOS衛星画像(2005年8月撮影)を使用しています。